
プログラム

第1日目 9月12日(金)

第1日目 9月12日(金) 第1会場 (京王プラザホテル新宿 本館5F コンコードボールルームB)

開会挨拶

8:25~8:30

会長：河野 道宏(東京医科大学 脳神経外科)

シンポジウム1 頭蓋底髄膜腫の手術適応・治療適応

8:30~9:55

座長：後藤 剛夫(大阪公立大学 脳神経外科)

野中 洋一(東海大学 脳神経外科)

宮脇 哲(東京大学 脳神経外科)

S1-Keynote Lecture

難治性頭蓋底髄膜腫に対する微小解剖学に準拠した定位放射線外科の現状と展望：
腫瘍壊死と機能温存にこだわった治療戦略

東京女子医科大学 脳神経外科 林 基弘

S1-1 頭蓋底髄膜腫の手術適応・放射線治療適応・経過観察適応と我々の手術戦略

国際医療福祉大学病院 脳神経外科 中畠 浩文

S1-2 海綿静脈洞髄膜腫の手術

横浜医療センター 脳神経外科 藤津 和彦

S1-3 海綿静脈洞伸展髄膜腫に対する手術適応・治療戦略

国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科 菅原 貴志

S1-4 大型海綿静脈洞部髄膜腫における手術戦略と治療成績

大阪公立大学 脳神経外科 森迫 拓貴

S1-5 頭蓋底髄膜腫手術における血管と神経障害を回避する治療戦略と中期成績

北里大学メディカルセンター 脳神経外科 久須美 真理

S1-6 大孔部髄膜腫に対する手術戦略と手術アプローチ

東京大学 脳神経外科 宮脇 哲

S1-7 術前3Dシミュレーション時代の頭蓋底深部大型髄膜腫の長期手術成績と考え方

新潟大学 脳神経外科 大石 誠

シンポジウム2 悪性髄膜腫瘍治療における挑戦

9:55~11:10

座長：鰐淵 昌彦(大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科)

大宅 宗一(群馬大学 脳神経外科)

S2-Keynote Lecture

WHO grade 2/3髄膜腫における治療成績向上へ向けた挑戦の今までとこれから

群馬大学 脳神経外科 大宅 宗一

S2-1 悪性及び高増殖能髄膜腫再治療時の¹¹C-methionine-PETの有用性と課題・展望

総合南東北病院 脳神経外科 佐藤 俊輔

- S2-2 悪性髄膜腫(WHO grade 2/3)に対する挑戦と長期治療成績
久留米大学 脳神経外科 坂田 清彦
- S2-3 当院におけるgrade 3髄膜腫治療の考察
順天堂大学 脳神経外科 児玉 琢磨
- S2-4 退形成性髄膜腫に対して何ができるか? -腫瘍の再発方式からの検証-
東京女子医科大学 脳神経外科 江口 盛一郎
- S2-5 再発高悪性度髄膜腫に対する加速器BNCTを用いた挑戦
第II相医師主導治験最終結果報告
大阪医科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 柏木 秀基
- S2-6 全エクソーム解析に基づく分子分類を用いた
髄膜腫に対する定位放射線治療の予後予測への挑戦
東京大学 脳神経外科 梅川 元之

特別企画 日本脳腫瘍の外科学会30年を振り返って

11:10~12:10

座長：齊藤 延人(東京大学 脳神経外科)
河野 道宏(東京医科大学 脳神経外科)

- SP-1 第一回脳腫瘍の外科研究会の回想
福井大学 名誉教授 久保田 紀彦
- SP-2 第20回日本脳腫瘍の外科学会開催を振り返って
名古屋大学 名誉教授 若林 俊彦
- SP-3 脳腫瘍治療における外科療法の意義(過去から未来へ) 一学会創設30周年を記念して—
戸塚共立いずみ野病院・脳神経外科研究所/東北大学・参与/国立がん研究センター・名誉総長 嘉山 孝正
(共催：株式会社メディカ・ライン)

ランチョンセミナー1 脳腫瘍の歴史と革新:治療戦略はどこまで進化したか?

12:20~13:20

共催：Integra Japan株式会社
座長：後藤 剛夫(大阪公立大学 脳神経外科)

- LS1-1 CUSA Clarityによる脳腫瘍手術の進化：Maximal Safe Resectionを実現する精密手術
杏林大学 脳神経外科 齊藤 邦昭
- LS1-2 低侵襲時代の脳腫瘍手術：多彩なアプローチと信頼のデバイス活用
鹿児島大学 脳神経外科 藤尾 信吾

会員報告会

13:30~13:50

学会賞(神野賞)・会長賞授与式

13:50~14:00

学会賞(神野賞)受賞講演

14:00~14:10

特別講演1

14:15~15:15

共催：ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

座長：河野 道宏(東京医科大学 脳神経外科)

SL1-1 Surgery for tumors around the jugular foramen, especially glomus jugulare tumor
Division of Neurosurgery / Federal University of Parana Luis Alencar Biurum Borba

SL1-2 Anatomical concepts and technical pearls of interdural extended middle fossa approach to petroclival meningioma
Department of Neurosurgery at Sree Chitra Tirunal Institute for Medical Science and Technology (SCTIMST) / Hinduja Hospital, Mumbai Suresh Nair

シンポジウム3 神経鞘腫の手術適応・治療適応

15:20~17:00

座長：中富 浩文(国際医療福祉大学 脳神経外科)

樋口 佳則(千葉大学 脳神経外科)

芹澤 徹(築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター)

S3-Keynote Lecture

臨床判断分析を用いた前庭神経鞘腫に対する定位放射線治療適応

築地神経科クリニック/東京ガンマユニットセンター 芹澤 徹

S3-1 聴神経腫瘍の手術適応・放射線治療適応・経過観察適応と我々の手術戦略
国際医療福祉大学病院 脳神経外科 中富 浩文

**S3-2 小型から中型の前庭神経鞘腫の手術適応の決定に
耳鳴・ふらつき・頭痛症状をどう考えるか**
群馬大学 脳神経外科 大宅 宗一

S3-3 聴神経腫瘍に対する摘出術と術後残存腫瘍に対する治療：腫瘍体積に応じた戦略
千葉大学 脳神経外科 樋口 佳則

S3-4 神経鞘腫 術後残存病変の推移 部位別比較検討
慶應義塾大学 脳神経外科 石川 幸之助

S3-5 大型前庭神経鞘腫に対する手術単独治療とガンマナイフ併用治療の長期成績
湖東記念病院 脳神経外科 後藤 幸大

S3-6 大型嚢胞性前庭神経鞘腫に対する手術戦略
筑波大学 脳神経外科 松田 真秀

S3-7 非前庭神経鞘腫の手術適応と長期成績
東京医科大学 脳神経外科 松島 健

シンポジウム4 脳室内腫瘍の手術適応・治療適応

17:00~18:00

座長：吉本 幸司(九州大学 脳神経外科)
渡邊 督(愛知医科大学 脳神経外科)

- | | | | |
|------|--|------------------------|-------|
| S4-1 | 第三脳室腫瘍の治療と課題 | 九州大学 脳神経外科 | 吉本 幸司 |
| S4-2 | 第3脳室内腫瘍に対するTranscallosal approach
-その盲点と対処法- | 大阪急性期・総合医療センター 脳神経外科 | 飯田 淳一 |
| S4-3 | 脳室内髄膜腫の手術戦略 | 東京大学 脳神経外科 | 酒井 優 |
| S4-4 | 側脳室三角部腫瘍の診断と手術：8症例の臨床分析 | 大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 | 蒲原 明宏 |
| S4-5 | 大型側脳室三角部髄膜腫に対する
combined transtemporal and high-parietal approachの有用性 | 大阪公立大学 脳神経外科 | 上野 博史 |
| S4-6 | 中枢性神経細胞腫に対する内視鏡下脳腫瘍摘出術の検討 | 東京医科大学 脳神経外科 | 中島 伸幸 |

第1日目 9月12日(金) 第2会場 (京王プラザホテル新宿 本館5F コンコードボールルームA)

シンポジウム5 転移性脳腫瘍の手術適応・治療適応

8:30~9:45

座長：高橋 雅道(東海大学 脳神経外科)

三矢 幸一(静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科)

S5-Keynote Lecture

転移性脳腫瘍の手術療法・放射線療法・化学療法の適応

東海大学 脳神経外科 高橋 雅道

S5-1 転移性脳腫瘍に対する外科的治療の多様化と役割
-自験306例より検証-

近畿大学病院 脳神経外科 奥田 武司

S5-2 転移性脳腫瘍に対する手術の役割

岐阜大学 脳神経外科 庄田 健二

S5-3 限局性小型転移性脳腫瘍に対する外科的切除の有用性

久留米大学 脳神経外科 山川 曜

S5-4 術前定位放射線治療+摘出手術の長期成績から考える
大型脳転移の治療適応の検討

静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一

S5-5 大型転移性脳腫瘍に対する寡分割定位放射線治療の有用性の検討

東京女子医科大学 脳神経外科 岡 美栄子

S5-6 外科的切除を行った転移性脳腫瘍症例における
新たな予後予測スコアリングシステムの構築

奈良県立医科大学 脳神経外科 横山 昇平

シンポジウム6 覚醒下手術の適応と治療成績

9:45~11:05

座長：村垣 善浩(神戸大学 医療創成工学)

藤井 正純(福島県立医科大学 脳神経外科)

S6-1 初発IDH野生型膠芽腫に対する覚醒下・非覚醒下手術の適応と治療成績

千葉大学 脳神経外科 廣野 誠一郎

S6-2 覚醒下手術を完遂できなかった症例からみる覚醒下手術適応の再考

奈良県立医科大学 脳神経外科 松田 良介

S6-3 Awake surgery failureの予測因子に関する後方視的検討

京都大学 脳神経外科 高田 茂樹

S6-4 二期的な覚醒下手術が効果的であった神経膠腫の適応と問題点

神戸大学 脳神経外科 田中 一寛

S6-5 覚醒下手術にて視空間認知機能マッピング陽性所見を呈する腫瘍局在

金沢大学 脳神経外科 中田 光俊

**S6-6 グリオーマに対する拡大摘出
覚醒下手術を用いた摘出限界設定の工夫**

福島県立医科大学 脳神経外科 蛭田 亮

S6-7 神経膠腫に対する攻める覚醒下手術・守る覚醒下手術の後方視的比較

東京女子医科大学 脳神経外科 郡山 峻一

S6-8 マルチモニタリングデータを共有する外視鏡下覚醒下手術

名古屋大学 脳神経外科 大岡 史治

International lectures by master surgeons (online)

11:10 ~ 12:10

座長：西岡 宏(虎の門病院 間脳下垂体外科)

IL-1 Future perspective of endoscopic surgery

Chairman of Neurosciences at Northwest Community Hospital Amin B.Kassam

IL-2 Endoscopic Endonasal Cavernous Sinus Surgery

Professor of Neurosurgery and Surgical Director of the Stanford Brain Tumor, Skull Base, and Pituitary Centers Juan Carlos Fernandez-Miranda

ランチョンセミナー2 ここだけの話 ~あなたに伝えたい合併症とその予防・対策~

12:20~13:20

共催：旭化成メディカル株式会社/グンゼメディカル株式会社

座長：渡邊 督(愛知医科大学 脳神経外科)

LS2-1 ここだけの話：深部縫合で切り抜ける！経鼻頭蓋底閉鎖

虎の門病院 間脳下垂体外科 登坂 雅彦

LS2-2 ここだけの話：開頭手術での合併症対策ー自己フィブリン糊とPGAシートによる工夫ー

岐阜大学 脳神経外科 中山 則之

スポンサードセミナー Up-To-Date脳腫瘍関連てんかん

14:15~15:15

共催：ユーシービージャパン株式会社

座長：近藤 聡英(順天堂大学 脳神経外科)

SS-1 原発性/転移性脳腫瘍関連てんかんに関する最近の話題

静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一

SS-2 実際に活かせる抗てんかん発作薬のポイント

愛媛大学 脳神経外科 國枝 武治

シンポジウム7 悪性リンパ腫の手術適応・治療適応

15:20~16:20

座長：深見 真二郎(東京医科大学 脳神経外科)

本村 和也(静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科)

プログラム
第1日目

- S7-1 悪性リンパ腫の手術適応・方法に関する後方視的検討
関西医科大学 脳神経外科 羽柴 哲夫
- S7-2 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する生検術の術式別における手術侵襲の評価
近畿大学病院 脳神経外科 吉岡 宏真
- S7-3 Stealth Autoguideを用いた
中枢神経原発悪性リンパ腫の診断と治療：定位生検の有用性
昭和医科大学 脳神経外科 小林 裕介
- S7-4 中枢神経系悪性リンパ腫における治療前予後予測因子の検討
奈良県立医科大学 脳神経外科 山田 研吾
- S7-5 中枢神経原発悪性リンパ腫手術におけるflow cytometryの役割
長崎県島原病院 脳神経外科 中村 光流
- S7-6 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブ経鼻経管投与の治療経験
近畿大学病院 脳神経外科 中尾 剛幸

教育セミナー 脳腫瘍手術・解剖に基づいた手術手技と戦略

16:30~18:00

座長：阿部 竜也(佐賀大学 脳神経外科)

- ED-1 聴神経腫瘍の病態と治療
順天堂大学 脳神経外科 近藤 聡英
- ED-2 頭蓋底髄膜腫の特徴と治療法
大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 鰐淵 昌彦
- ED-3 グリオーマに対する覚醒下手術
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝
- ED-4 松果体部腫瘍の手術に必要な解剖と手技
横浜市立大学 脳神経外科 山本 哲哉
- ED-5 下垂体腫瘍の病態解剖に基づいた手術手技と戦略：腫瘍の非対称性と内頸動脈の3次元構造
虎の門病院 間脳下垂体外科 登坂 雅彦

第1日目 9月12日(金) 第3会場 (京王プラザホテル新宿 本館5F コンコードボールルームC)
一般演題1 術前シミュレーション

8:30~9:20

座長：寺坂 俊介(札幌柏葉会病院 脳神経外科)
瀬尾 善宜(中村記念病院 脳神経外科)

- | | | | |
|------|---|----------------|--------|
| O1-1 | 頭蓋底腫瘍に対する複数診療科合同手術のための
融合3次元画像を用いた術前シミュレーションによるアプローチ最適化 | 東京大学 脳神経外科 | 北川 陽介 |
| O1-2 | 後頭蓋窩血管芽腫に対する術前シミュレーションを駆使した治療戦略 | 福岡大学 脳神経外科 | 小林 広昌 |
| O1-3 | Virtual reality技術を応用した臨床解剖研究：
頭蓋底腫瘍手術におけるbrain retraction injuryの定量的リスク評価の試み | 福岡大学 脳神経外科 | 山城 慧 |
| O1-4 | AIとXRを活用した脳腫瘍手術術前シミュレーション | 昭和医科大学 脳神経外科 | 松本 政輝 |
| O1-5 | 脳腫瘍の外科における術前シミュレーションと術前プレゼンテーション | 香川県立中央病院 脳神経外科 | 藏本 智士 |
| O1-6 | 術前シミュレーションにおける
手術イラストとシミュレーションソフトの比較 | 土佐市民病院 脳神経外科 | 天野 真太郎 |

一般演題2 術中ナビゲーション等

9:20~10:00

座長：國枝 武治(愛媛大学 脳神経外科)
山本 淳考(産業医科大学 脳神経外科)

- | | | | |
|------|---|--------------|-------|
| O2-1 | インテグレーションプラットフォームを用いた頭蓋底疾患の治療 | 札幌柏葉会病院 | 寺坂 俊介 |
| O2-2 | 内視鏡下経鼻頭蓋底手術における
拡張現実ナビゲーションシステム(ARnavS)の開発と臨床応用
-ARnavSを使用した140症例についての後方視的検討- | 帝京大学 脳神経外科 | 後藤 芳明 |
| O2-3 | 浸潤性頭蓋内大型腫瘍に対する術前シミュレーションとカスタム骨作成
～手術方法とpitfall～ | 広島大学 脳神経外科 | 光原 崇文 |
| O2-4 | ロボティクスが拓く脳腫瘍に対するプレジション・バイオプシー：
ロボティクスナビゲーションの誤差評価 | 浜松医科大学 脳神経外科 | 大石 知也 |
| O2-5 | グリオーマ手術におけるピオクタニンマーキングを併用したフェンスポスト法の有効性 | 山梨大学 脳神経外科 | 埴原 光人 |

一般演題3 術前腫瘍塞栓

10:00~10:50

座長：橋本 孝朗(東京医科大学 脳神経外科)
日宇 健(長崎大学 脳神経外科)

- 03-1 術前塞栓術の有用性と施行タイミングの検討
— 血管芽腫における術中出血制御の最適化 —
長崎大学 脳神経外科 日宇 健
- 03-2 後頭蓋窩血管芽腫に対する術前塞栓術の臨床成績
熊本大学 脳神経外科 内川 裕貴
- 03-3 超選択的3D回転血管撮影とCT fusionを用いた皮質枝腫瘍栄養血管の塞栓術の安全性
山口大学 脳神経外科 杉本 至健
- 03-4 頭蓋底髄膜腫術前塞栓術における体積縮小効果の現状と課題
東京医科大学 脳神経外科 坂本 広喜
- 03-5 内頸動脈分枝の術前腫瘍栄養血管塞栓が有効であった髄膜腫の二症例
厚生連尾道総合病院 脳神経外科 阿美古 将
- 03-6 当院における髄膜腫に対する栄養血管塞栓術の治療成績
山梨大学 脳神経外科 風間 宙文

ランチョンセミナー3

12:20~13:20

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社
座長：秋元 治朗(厚生中央病院 脳神経外科)

- LS3 膠芽腫に対する光線力学療法を用いた治療戦略と今後の課題
神戸大学 脳神経外科 田中 一寛

一般演題4 髄膜腫1

15:20~16:20

座長：堀内 哲吉(信州大学 脳神経外科)
橋本 直哉(京都府立医科大学 脳神経外科)

- 04-1 働き方改革時代の頭蓋底髄膜腫手術
信州大学 脳神経外科 堀内 哲吉
- 04-2 傍鞍部髄膜腫に対するSimpson grade1を目指した徹底切除と再建
大阪府済生会中津病院 脳神経外科 後藤 浩之
- 04-3 Giant anterior clinoid meningiomaに対する合併症回避の工夫
横浜医療センター 脳神経外科 宮原 宏輔
- 04-4 内頸動脈近傍髄膜腫における造影FIESTAを用いた術前評価
大阪医科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 古瀬 元雅

04-5 頭蓋底に付着部を持つ高異形度髄膜腫に対する治療方針

日本大学 脳神経外科 四條 克倫

04-6 当院における静脈洞浸潤を伴う傍矢状静脈洞髄膜腫の手術経験と検討

東海大学 脳神経外科 林 直一

04-7 髄膜腫手術症例における放射線治療について

新潟大学 脳神経外科 三橋 大樹

一般演題5 外視鏡1 良性腫瘍

16:20~17:10

座長：木村 英仁(神戸大学 脳神経外科)

菅原 貴志(国際医療福祉大学 脳神経外科)

05-1 オープアイを用いた前庭神経鞘腫に対する仰臥位開頭腫瘍摘出術の経験

福井大学 脳神経外科 菊田 健一郎

05-2 小脳橋角部再発類表皮嚢胞に対する外視鏡下摘出術の経験

熊本大学 脳神経外科 竹崎 達也

05-3 再治療に配慮したVHL小脳血管芽腫に対する外科的治療とOrbeyeの活用

京都大学 脳神経外科 佐野 徳隆

05-4 外視鏡(ORBEYE)を用いた前頭蓋底腫瘍摘出術に対する腫瘍周囲脳浮腫の影響と視野限界

金沢大学 脳神経外科 田中 慎吾

05-5 当院での、頭蓋底手術に対する、外視鏡下手術の初期経験の報告

千葉大学 脳神経外科 折口 慎一

05-6 症例・アプローチごとにおける内・外視鏡時間配分と有効性

愛知医科大学 脳神経外科 横田 麻央

一般演題6 グリオーマ1

17:10~18:00

座長：田中 将太(岡山大学 脳神経外科)

松田 良介(奈良県立医科大学 脳神経外科)

06-1 視床神経膠腫に対する外科的摘出術の適応と治療目標

東京女子医科大学 脳神経外科 藍原 康雄

06-2 視床/大脳基底核に主座を置く高悪性度神経膠腫の治療成績

大阪公立大学 脳神経外科 中条 公輔

06-3 成人diffuse midline gliomaに対する再発治療

東京女子医科大学 脳神経外科 岡 美栄子

06-4 Diffuse midline gliomaに対する外科治療の成績と課題

和歌山労災病院 脳神経外科 林 宣秀

O6-5 成人視床神経膠腫における手術適応

東京女子医科大学 脳神経外科

小林 達弥

O6-6 80歳以上の高齢悪性神経膠腫患者に対する治療戦略

神戸大学 脳神経外科

長嶋 宏明

第1日目 9月12日(金) 第4会場 (京王プラザホテル新宿 本館4F 花A)
一般演題7 脳室内腫瘍

8:30~9:05

座長：中島 伸幸(東京医科大学 脳神経外科)
末廣 諭(愛媛大学 脳神経外科)

- 07-1 Transchoroidal approachとoccipital transtentorial approachによる
多段階手術で全摘した壮年の松果体混合性胚細胞腫瘍の一例
長野赤十字病院 脳神経外科 吉村 淳一
- 07-2 言語機能を温存した経側頭葉皮質アプローチで摘出しえた
左側脳室内glioneuronal tumorの1例
自治医科大学 脳神経外科 黒田 林太郎
- 07-3 高齢の第四脳室内脈絡叢乳頭腫の一例と文献的考察
日本医科大学多摩永山病院 脳神経外科 藤田 寛明
- 07-4 延髄腫瘍に対する外科的介入の意義と限界
鳥取大学 脳神経外科 神部 敦司

一般演題8 トルコ鞍・傍鞍部腫瘍

9:05~9:40

座長：松尾 孝之(長崎大学 脳神経外科)
藤尾 信吾(鹿児島大学 脳神経外科)

- 08-1 再発下垂体内分泌腫瘍(PitNET) 摘出の手術手技
北里大学メディカルセンター 脳神経外科 百武 佑理
- 08-2 Infraoptic course of anterior cerebral arteryを伴うGH産生性PitNETに対して
内視鏡下経蝶形骨洞腫瘍摘出術を施行した1例
大阪医科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 福村 匡央
- 08-3 蝶形骨洞原発悪性黒色腫の一例
東京女子医科大学 脳神経外科 森田 修平
- 08-4 先端巨大症の経鼻的腫瘍摘出術・放射線治療後に
内頸動脈仮性動脈瘤破裂による鼻出血を生じた2例
熊本大学 脳神経外科 植川 顕

一般演題9 神経鞘腫

9:40~10:20

座長：森田 明夫(東京労災病院)
松田 真秀(筑波大学 脳神経外科)

- 09-1 聴神経鞘腫手術における高位頸静脈洞症例の内耳道内腫瘍摘出について
東京通信病院 脳神経外科 鮫島 哲朗
- 09-2 聴神経腫瘍の内耳道部分に対する内視鏡の有用性- 1年間の使用実績を通じて
名古屋大学 脳神経外科 岩味 健一郎

- 09-3 高齢者に対する聴神経鞘腫の外科治療
奈良県西和医療センター 脳神経外科 弘中 康雄
- 09-4 頭蓋内非前庭神経鞘腫の発生部位に応じた手術戦略
東京大学 脳神経外科 土屋 貴裕
- 09-5 三叉神経鞘腫に対する術式選択と治療成績について
大阪公立大学 脳神経外科 佐藤 史崇

ランチオンセミナー4 腫瘍治療電場療法

12:20~13:20

共催：ノボキア株式会社

座長：三島 一彦(埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科)

- LS4-1 腫瘍治療電場療法における皮膚症状とそのマネージメント
千葉大学 脳神経外科 松谷 智郎
- LS4-2 TFields治療の導入促進と継続使用に向けた工夫と実践
藤田医科大学 脳神経外科 大場 茂生

一般演題10 外視鏡2 悪性腫瘍

15:20~16:00

座長：上羽 哲也(高知大学 脳神経外科)

齊藤 邦昭(杏林大学 脳神経外科)

- O10-1 悪性脳腫瘍摘出術における新規ヘッドマウントディスプレイ(MyVeo)の初期使用経験
東海大学 脳神経外科 高橋 雅道
- O10-2 ヘッドマウントディスプレイ(HMD)型顕微鏡手術の可能性と有用性の検討
～ MyVeoを用いた初期評価～
日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科 能中 陽平
- O10-3 ORBEYEを用いたDiffuse glioma手術の利点と術後合併症から見た課題
九州大学 脳神経外科 藤岡 寛
- O10-4 転移性脳腫瘍摘出時の外視鏡Narrow Band Image(NBI)所見の有用性
～病理学的所見に基づいた新たな蛍光診断の可能性について～
日本医科大学 脳神経外科 樋口 直司
- O10-5 外視鏡下Occipital Trans-tentorial Approachを用いた松果体部腫瘍摘出の3症例
群馬大学 脳神経外科 堀口 桂志

一般演題11 症例報告1

16:00~16:50

座長：川合 謙介(自治医科大学 脳神経外科)
谷口 理章(大阪脳神経外科病院)

- O11-1 壁在結節を伴った嚢胞性腫瘍として発症した、
粘液性膠神経細胞腫(PGNT) の一例
愛知県厚生連海南病院 脳神経外科 遠藤 乙音
- O11-2 定位腫瘍生検術により確定診断と症状改善が得られた症候性嚢胞性脳幹部腫瘍の一例
佐世保中央病院 脳神経外科 牛原 夏海
- O11-3 脳腫瘍術後に錯視が認知できなくなった2症例について考察する
筑波大学 脳神経外科 杉井 成志
- O11-4 定位放射線手術後に照射野外へ急速進展した髄膜腫の1例：
病理学のおよび遺伝子解析による検討
東京大学 脳神経外科 平田 猛
- O11-5 微小髄膜腫に関連したテント部硬膜動静脈瘻
高知大学 脳神経外科 藤田 昇平
- O11-6 海綿静脈洞部に生じた炎症性偽腫瘍の1例
大西脳神経外科病院 脳神経外科 祖父江 朋弥

一般演題12 内視鏡手術

16:50~17:40

座長：安部 洋(福岡大学 脳神経外科)
三宅 啓介(香川大学 脳神経外科)

- O12-1 頭蓋咽頭腫に対する先端操縦性器具を使用した“次世代”経鼻内視鏡手術
大阪脳神経外科病院 谷口 理章
- O12-2 Supraorbital Eyebrow Keyhole Approachで摘出を行った前床突起部髄膜腫の一例
群馬大学 脳神経外科 向田 直人
- O12-3 眼窩内腫瘍に対する内視鏡下経鼻的手術で工夫を凝らした一例
信州大学 脳神経外科 若林 茉那
- O12-4 視神経障害を呈した眼窩先端部腫瘍に対する視神経減圧術の治療戦略と有効性：
4症例の検討
愛知医科大学 脳神経外科 伊藤 英治
- O12-5 経鼻内視鏡手術における術中髄液漏および術後気脳症と硬膜下血腫の検討
愛媛大学 脳神経外科 柴垣 慶一
- O12-6 Supracerebellar transtentorial approach (SCTT) における内視鏡手術の有用性
大阪公立大学 脳神経外科 田上 雄大